



品川区 保活実態調査

【2023年度】結果

- 調査目的 : 保活の当事者の声が見える化し、後輩ママへのアドバイスや、行政へ働き掛ける材料とすることを目的とする
- 調査方法 : googleフォームを活用したWebアンケート調査
- 調査対象 : 2023年4月入園に向けて保活を実施した品川区在住の保護者
- 調査期間 : 2023/2/1 ~ 2023/4/30
- 回答数 : 61件
- 調査実施主体: しなっこねっと(<https://shinacco.net/>)
品川区で子育てをする現役ママが、自身の体験をもとにWebサイトやSNS等での情報発信、座談会等のイベント企画運営を行っています。

● [品川区保活実態調査の結果はこちらより](#)

● [品川区保活実態調査の結果の元データはこちらより](#)

【2023年度 品川区保活実態調査 結果概要と考察】

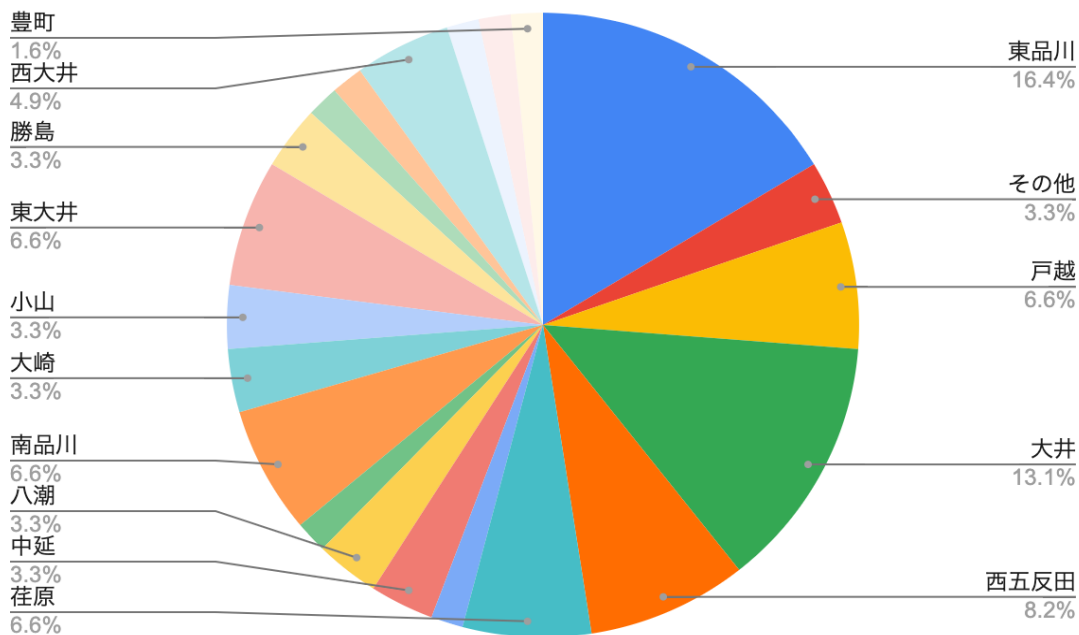
- 今回の調査では、**0歳児クラスの保活が49.2%、1歳児クラスの保活が42.6%**と大多数を占める(問3)
- 今回の調査では、**14.8%が妊娠前に、37.7%が妊娠中に保活を開始。**
希望通りの保育施設に入園できたのは**78.7%**(問7、問14)
- 新型コロナウイルスにより**8.1%が入園時期を遅らせた。**
大きく影響を受けていた前回調査(2022度20.8%)と比べ、入園時期変更の影響は少ない(問8)
- **見学した保育園数が0件だったのは13.1%、1~3件が31.1%と最多回答。**(問9)
- 保活にあたり、「**保育園のご案内**」を**98.4%**、「**認可保育園等一次選考内定者最下指数一覧**」を**86.9%**の回答者が利用。また、区の窓口相談やかんがるープラン等の制度、ママ同士のコミュニティ情報、SNS等が役に立った(問11、問12)
- 認可保育園入園のため、**全体の24.5%が年度途中から認可外保育所を利用**(問13)
- 保活の情報収集や手続きは「**ほとんどを母親が担当した**」が**80.3%**。見学や問合せは平日に行われるため、父親が情報不足のまま申し込みに至ったという声もあった。(問16、問19)
- **92.6%の保護者が保活に負担**を感じていた。
内容は園の情報収集、手続き、内定指数、精神的負担等。フリー回答では申し込み書類の準備が大変という声や、コロナ禍で見学ができないことへの不安の声が多数。**育児と介護を行うダブルケアラーや、特別支援児童に対する保活支援が必要だ**という意見も(問17、問18、問19)
- ベビーシッターの活用について、**保育園に入園できない場合の選択肢として49.2%が検討**、既に利用し復職している声も寄せられた。しかし**ベビーシッターとの相性(77%)や安全への不安(54.1%)**も多く寄せられており、安心して使える環境作りに課題(問21、問22)
- 保育園に入園を希望した理由で最も多かったのは「**4月入園が入りやすいから(非常にそう思うとの回答者50名)**」。次いで「**同世代の子どもと関わりを持たせたかった(38名)**」。
入園できる可能性を高めるために、低年齢・4月度入園を選択している。また、保護者(特に母親)のキャリアへの関心の高まりと同時に収入・貯蓄への不安が感じられる結果となった。(問23)
- 2019年10月からの**幼児教育・保育無償化**により、「**幼稚園か保育園か**」の選択に影響を及ぼしたと感じるのは**11.5%**(問24)とはいえ、勤務形態のため幼稚園は選択できないとの声が多数。幼稚園の利用には延長保育の充実に課題(問25)
- 「**第二子の0~2才保育料完全無償化施策**」が少子化対策に有効と考えるのは**16.4%**。二人目、三人目を悩む際に後押しする、前向きになるとのフリーコメント回答(問26、問27)ただし、制度充実に伴う利用者の増加や復職時期の前倒しなど、**保育園入園がより難しくなるのではと不安の声も多数**(問28)
- 希望する時期での入園保証があるなら「**1歳児クラス(4月)**」**32.8%**、「**1歳の誕生日を迎える月**」**29.5%**、「**2歳の誕生日を迎える月**」**16.4%**。コロナ禍で入園希望を遅らせた前回調査では「**2歳の誕生日を迎える月**」が**31.5%**であったことと比較し**例年並み**に戻り、興味深い結果となった(問29、問30)
- 認可保育園への入園の優先順位への要望として「**育休明け加点が欲しい(保育園枠を確保するため急いで保育園に預けなくて済むかもしれない)**」、「**高所得者世帯をもう少し優遇してほしい**」がそれぞれ**52.7%**で第一位。受け入れ人数が多い(=内定しやすい)ことを優先し0歳児で入園させている、認可外加点を積むジレンマが感じ取れる。区に期待することとしても「**希望時期に入園できる仕組みづくり(4月以外でも入園できる仕組みづくり)**」が**82%**と第一位。(問31、問33)
- 保活のしくみへの要望として、**保活のDXを求める声**多数。「**自身の指数や階層を簡単にわかるように**」「**認可保育園等一次選考内定者最下指数一覧**」の「**Webで指数階層が算出できるように**」、「**入園申請書類の電子化**」の要望が多い。(問32)
- 品川区に力を入れて検討してもらいたいこととして、入園のしやすさはもちろん、**保育士の待遇改善や保育の質の確保、病児/病後児保育の充実**の声が多く上がっている。(問33)
- 品川区の情報提供や保育園数の充実に**対し肯定的な意見も多数**。(問34)

【2023年度 品川区保活実態調査 目次】

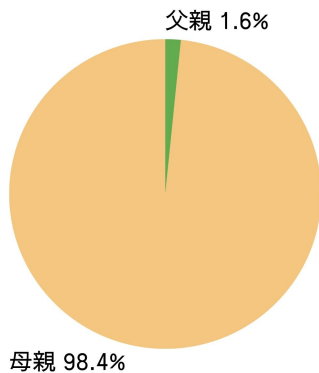
- | | |
|-------------------------------|-----------|
| 【1】 回答者の属性 | (問1～問6) |
| 【2】 保活の時期と実態 | (問7～問15) |
| 【3】 保活での負担感 | (問16～問19) |
| 【4】 保育園以外の選択肢・ベビーシッター補助制度について | (問20～問22) |
| 【5】 子育て支援施策について | (問23～問30) |
| 【6】 感想・要望 | (問31～問34) |

【1】回答者の属性

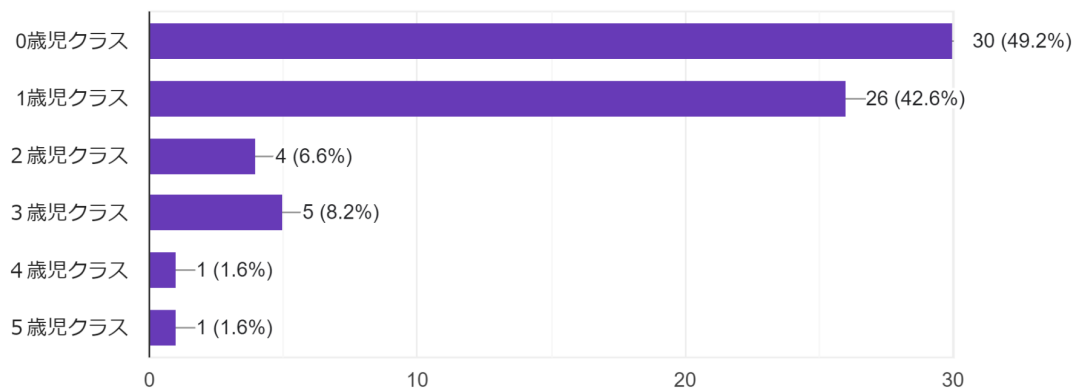
問1. お住まいの地域を教えてください。品川での保活経験者以外の方はその他を選択してください。
61件の回答



問2. このアンケートに回答してくださっている方はどなたですか？
61件の回答

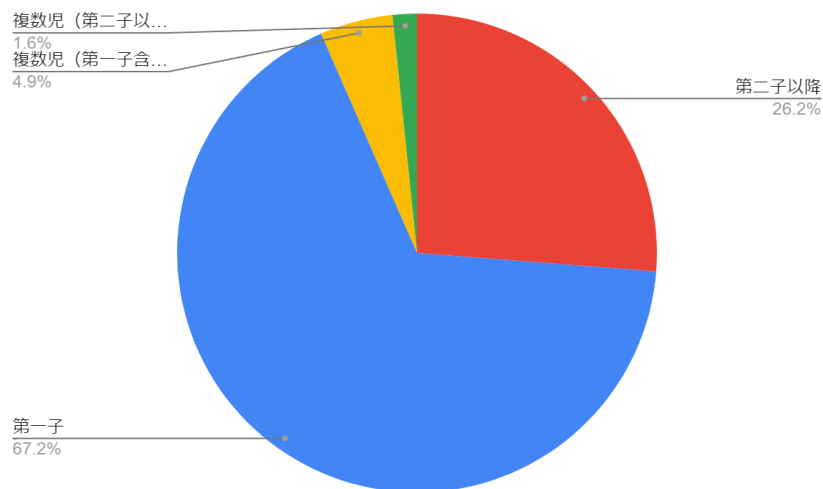


問3. 何歳児クラスの保活を行いましたか？(複数選択可)
61件の回答



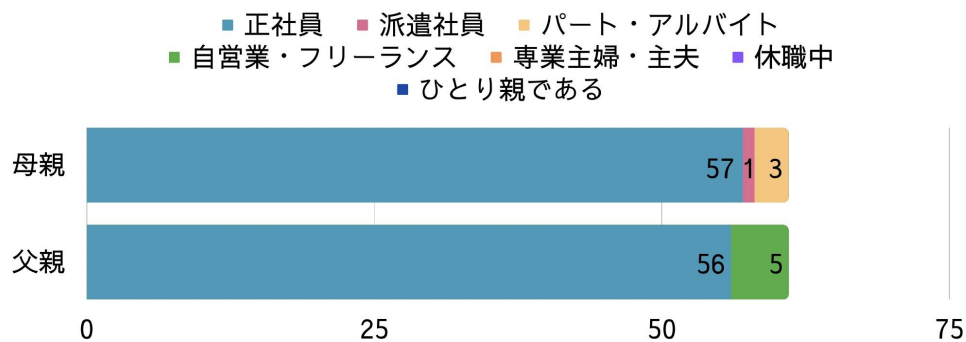
問4. 第何子の保活を行いましたか？

61 件の回答



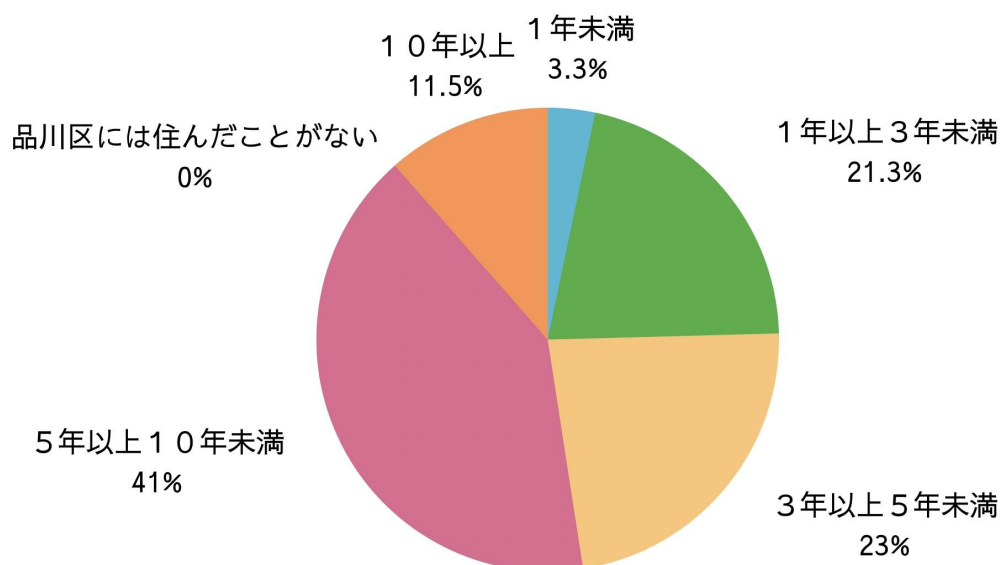
問5. 母親と父親の雇用形態について教えてください。

61 件の回答



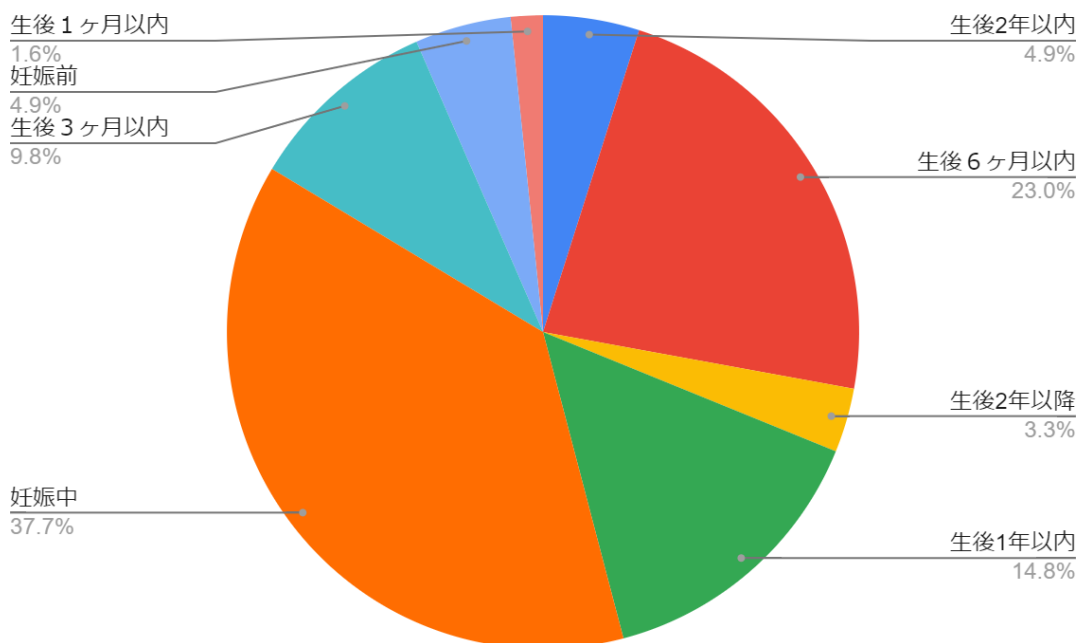
問6. 品川区での居住年数を教えてください。

61 件の回答

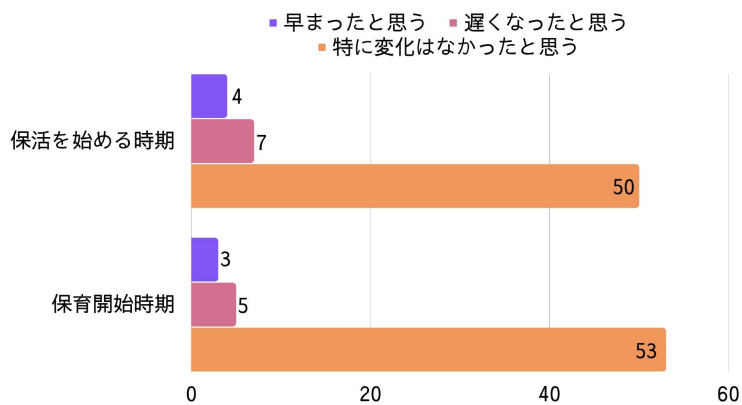


【2】保活の時期と実態

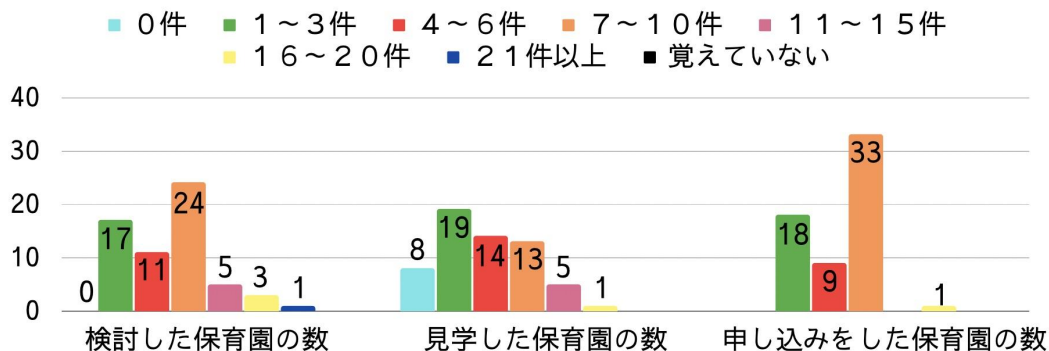
問7. 保活を始めた時期について教えてください。



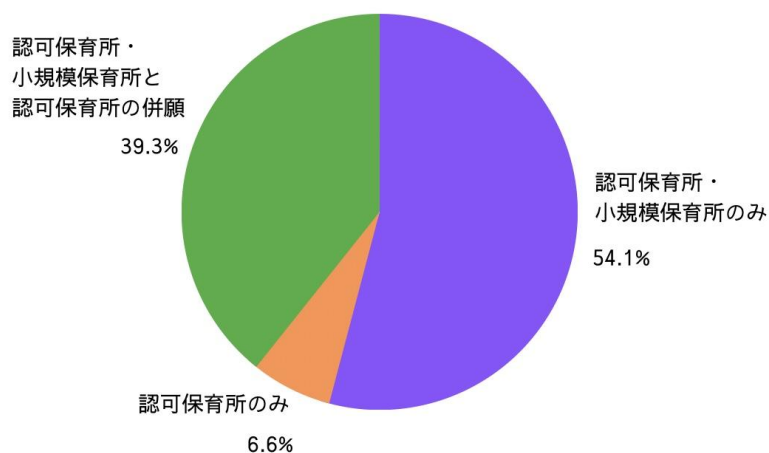
問8. 新型コロナウイルスの影響により、保活を始める時期と希望する保育開始時期(いつから預けるか)に変化があったと思いますか。



問9. 検討した保育園、検討した保育園、見学した保育園、申し込みをした保育園の件数を教えてください。(認可、小規模保育所、認可外等全て)

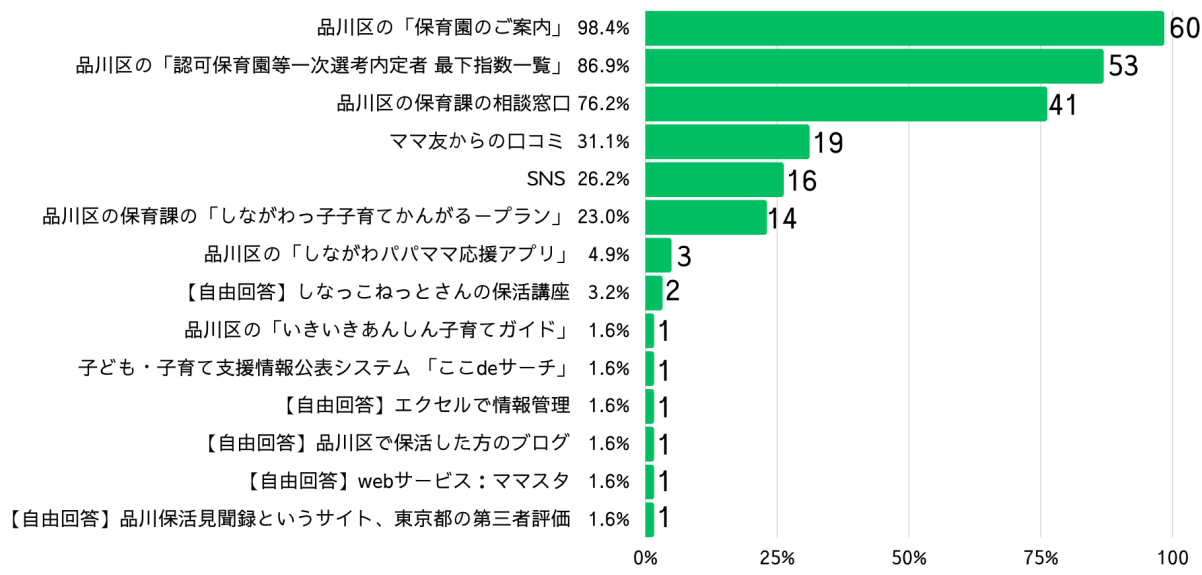


問10. 入園申込の内訳を教えてください。



問11. 保活にあたり活用したものがあれば教えてください。(複数選択可)

61 件の回答



選択肢	人数	割合
品川区の「保育園のご案内」	60	98.4%
品川区の「認可保育園等一次選考内定者 最下指数一覧」	53	86.9%
品川区の保育課の相談窓口	41	76.2%
ママ友からの口コミ	19	31.1%
SNS	16	26.2%
品川区の保育課の「しながわっ子育てかんがるープラン」	14	23.0%
品川区の「しながわパパママ応援アプリ」	3	4.9%
【自由回答】しなっこねっとさんの保活講座	2	3.2%
品川区の「いきいきあんしん子育てガイド」	1	1.6%
子ども・子育て支援情報公表システム「ここdeサーチ」	1	1.6%
【自由回答】エクセルで情報管理	1	1.6%
【自由回答】品川区で保活した方のブログ	1	1.6%
【自由回答】webサービス：ママスタ	1	1.6%
【自由回答】品川保活見聞録というサイト、東京都の第三者評価	1	1.6%

問12. ご自身の保活をふりかえり、役立った、よかったと思ったものがあればお聞かせください。

27 件の回答

- 品川区保育課の相談窓口が秋頃から混雑するため、「日時指定予約システム」を利用して希望時間にスムーズに対応してもらえて良かった。
- 品川区の「保育園のご案内」品川区の「認可保育園等一次選考内定者 最下指数一覧」品川区の保育課の相談窓口
- 保育課で相談したときに机に貼ってあった色分けされてる品川区内保育園一覧の地図。
- 子育てカンガループラン
- 品川区のHP
- 区役所の相談窓口です。階層の計算方法や指数の加点について何度か直接出向いたり電話で質問したりしました。担当者によって明確に答えてくれる方やそうでない方もいて苦労しました。また、相談窓口の予約制度は助かりました。それと、ツイッターです。妻はツイッターを使って品川区で保活している人とつながり、情報交換していました。上記制度面での確認や周囲の保活の状況を知るために役立ちました。
- 実際に見学に行くことで、清掃の行きとどき具合から保育の質や余裕を測れたように思う。
- 保育園の見学。HPだけでわからない情報を知れたり、複数園の違いを把握することができた。出産前に見学に行けたこと
- 見学
- 希望園を片っ端から見学したこと、自己流の比較フォーマットを作って過去6年分の指数で入れそうな園を検討したこと
- 沢山行くと忘れてしまうので随時記録に残した、質問したい事項を予め決めておいた
- Notionを使って保育園リストを作成して管理した。(指数、駅までの距離、見学の内容等)夫婦間の情報共有に役立った。
- Googleのスプレッドシートに近くの園を全て書き出し、連絡先、住所、見学した時の園の様子などを書いていくことで妊娠中→出産後と時間があいても見返すことができたので良かった。夫とも共有できた。(あまりみていなかったが…)
- 旦那さんが全ての園を見学してくれたため、苦しくなかった。自分たちで優先順位を表にして、5段階評価で園をランク付け、その順番に希望を出した。見学していたため、悪そうな園は分かった。
- 保育園の見学、児童センターでのママ友の口コミ
- 口コミと実際の園見学での感触(直感を大事にしました)
- すでに保育園に通っているママ友からの情報
- ママ友が保育園見学した際の情報一覧エクセル
- Google mapの口コミ
- Twitterで保活仲間が出来て、情報交換出来たこと。
- インスタで保活について調べた
- Twitter、保育課窓口
- 第一子を0歳児クラスのない認可保育園に入れるために、一旦0歳児で認証にいれて点数を稼いで認可保育園に入ることができた。そのおかげで第二子を1歳半まで育休をとることができ、兄弟加点で同じ保育園に入れることになった。上の子を0歳児クラスのない保育園に入れて心からよかったと思った。
- 上の子がいるためきょうだい加点は必須でした。ありがたいです。
- 問11で選んだもの全て
- 特になし

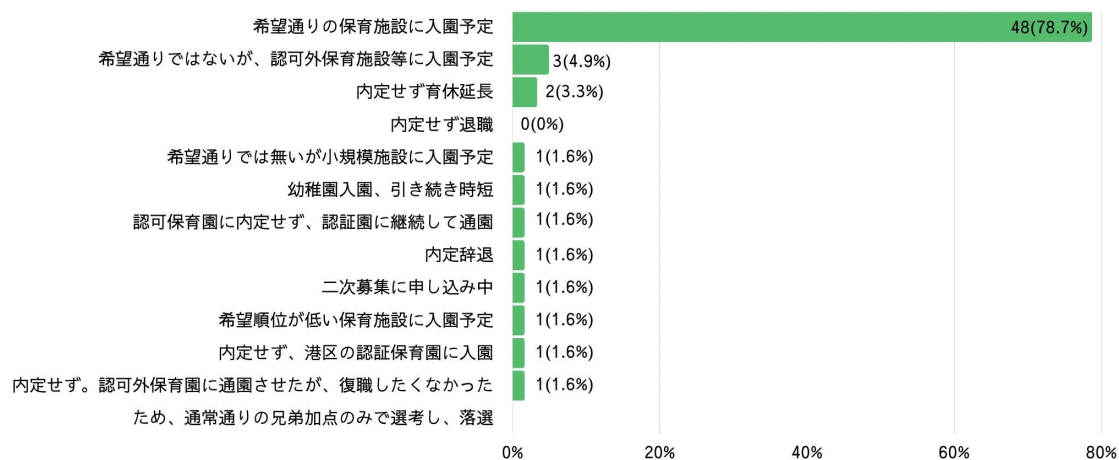
問13. 認可保育所の申込みにあたり、指数を上げるために行ったことがあれば教えてください。(複数選択可)

22 件の回答

選択肢	人数	割合
年度途中からの認可外保育施設等の利用	15	68.2%
雇用形態・勤務形態の変更	1	4.5%
離婚を検討	1	4.5%
【自由回答】兄弟指数のためにきょうだい卒園するまでに第二子を入園させたかったため、そのための妊活。	1	4.5%
【自由回答】特別支援児童の対象になることがわかっていたので、特に点数を上げるための事はやらなかった	1	4.5%
【自由回答】iDeCoの加入、医療費控除の申請	1	4.5%
【自由回答】看護師復職証明を提出	1	4.5%
【自由回答】上の子を認可移行予定の認証保育園へ入園させ、兄弟加点を狙った	1	4.5%
【自由回答】1月予定だけど0歳4月で入れる決断	1	4.50%

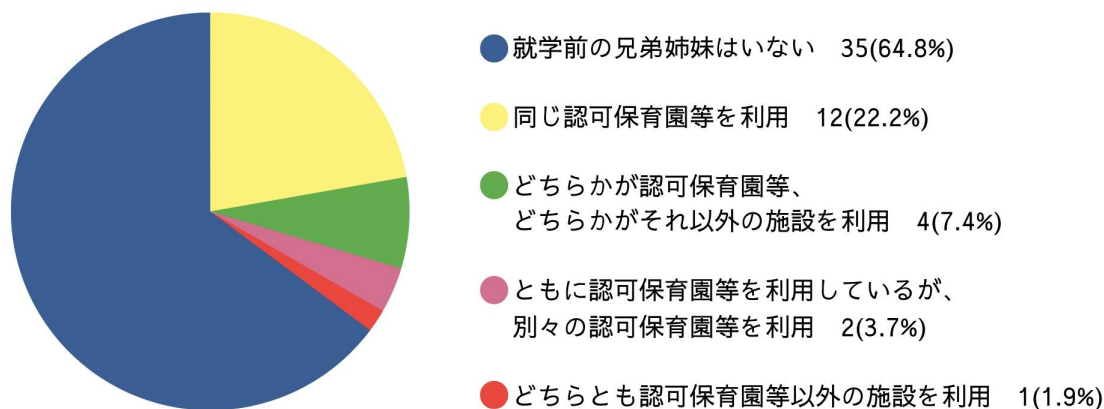
問14. 保活の結果を教えてください。

61 件の回答



問15. 保活の対象となった子どもと、その兄弟姉妹の状況についてあてはまる項目をお選びください。

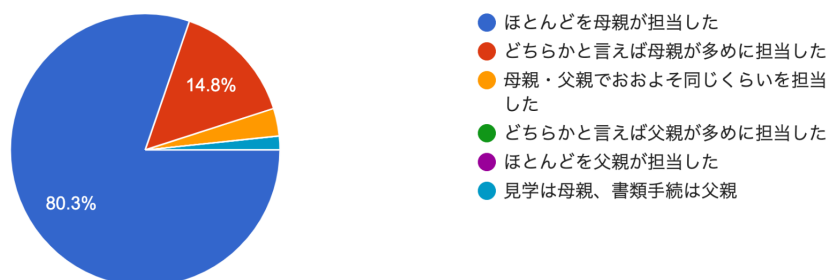
54 件の回答



【3】保活での負担感

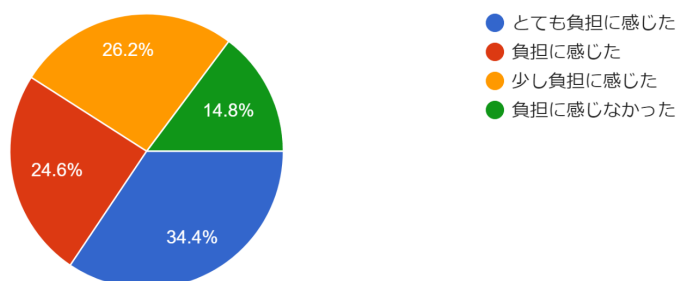
問16. 今回の保活の情報収集や手続きは、誰が行いましたか。

61 件の回答



問17. 保活を負担に感じましたか。

61 件の回答



問18. 保活で負担を感じたことについて当てはまる項目をお選びください。(複数選択可)

58 件の回答

選択肢	人数	割合
言葉の定義や仕組みの理解(認可・認可外、基本指数・調整指数など)	44	75.9%
園の情報収集	36	62.1%
申込書類の準備および提出	36	62.1%
見学の予約および実施	31	53.4%
職場との調整(復職時期の短縮または延長)	19	32.8%
区役所への複数回の訪問	15	25.9%
職場との調整(就労条件の変更)	7	12.1%
入園可能性を上げるため、一旦他の施設に預けた	6	10.3%
保活が長期化した	3	5.2%
特になし	3	5.2%
内定結果の調整(複数園の内定があった場合)	1	1.7%
【自由回答】2022年8月の産休直後にコロナウイルス感染拡大したため保育園見学を断念したが11月の期限に間に合わせるためため、出産1.5ヶ月後から保育園見学やその調整をする必要があったのが大変だった。	1	1.7%
【自由回答】2月の発表まで気持ちが落ち着かない	1	1.7%

【自由回答】区役所から出される「保育園のご案内」のPDF版がPDF内のテキスト検索ができず不便だった。	1	1.7%
【自由回答】内定の結果が出るのが入園の直前すぎる。空きがなく入れないと思っていたところ、急に内定が出て、準備が間に合わなかった。	1	1.7%

問19. 保活における苦労や負担を感じたことについて自由にお書きください。

31 件の回答

- コロナ禍だったこともあり、保育園の見学が中止になったり、人数制限などがあって思うように進まなかった。また、認可保育園の申し込みが窓口が混んでいて大変だった。
- 育休中に同居している両親(子どもからすると祖父母)を在宅介護することになった。同居の祖父母がいる場合は育児の手があると判断されて同率になったときに不利に働く(案内冊子にも記載あり)が、その祖父母が要介護者の場合は加点されるように切実に変更してほしい。保育の条件が、就労もしくは介護しか選べず、就労且つ介護の場合もあるはず。
ダブルケアラーに手厚い支援を希望する。
- コロナの影響で保育中には見学ができなかったり、人数制限もあり、見学をするのに時間がかかった。またはできなかった保育園があった。兄弟ポイントあり、0歳卒の応募で落ちてしまった。
- 家の近くの保育園がどこかの情報集めに苦心した。見学に関してもコロナ禍で実施していない時期もあり何度も電話をかけた。ママ友からの生の情報が一番リアルティがあり役に立った。
- 見学の際のチェックポイントや各園の特徴等をまとめたものがあると嬉しいです。私立を含めるのは難しいかもしれませんが、、児童館等地域で集まる場でも始める時期等情報提供してらえるとありがたいです。
- 品川区の保育園のご案内の冊子の構成について、とても分かりにくいと思う。仕組みを理解するのに何度も読み返し、時間がかかった。品川区で保育園の入園の説明会(基本的な内容で構わないので)を行なってほしい。
- 10/1に申し込み要件が変更となり、その理解と対策
- 会社の書類発行
- 就業証明書の簡素化をお願いしたい。毎回、会社内で依頼が集中して手元に届くのが遅い。
- 品川区は育休中の上の子の在園資格が、下の子が1歳になる年度末まで在園が認められる。とてもありがたかった。すぐに退園するとなっていたら第二子は望んでいなかった。大田区では3歳の年度末まで認められる。上の子の在園資格がもっと伸びれば、復職のタイミングを親の希望で決められるし、第二子第三子など考えられる人が増えるのでは？と思う。
- 2024年4月入園の審査から、指数の制度が変わったため戸惑った。階層については区役所担当者から計算方法を教えてもらい答えを出したが、結局審査結果を見るとその答えとは違っていた。原因もわからないため次に活かせない。小規模保育園の利用を検討していたが、保育料の安さや子どもに先生が目が届きやすい反面、乳幼児期に狭い保育園に入れて運動やコミュニケーション能力に影響がないか心配だった。夫婦で意見が別れてしまい、結論を出すために調べても明確なデータは示されておらず、合意形成に苦労した。
- 品川区保育課の正職員と嘱託員とで解釈や発言が異なることが多く、情報に振り回された。制度の細かな部分は責任が取れる正職員に聞いて正しい情報を得るようにした。
- 品川区保育課の職員がアンサーファーストではなく、長々と説明するだけで回答が得られない場合があった。育児で限られた時間の中で訪問しているのに無駄な時間を取られて不快であった。
- 品川区の「保育園のご案内」のPDFが文字検索できず、該当の記載場所を探すのに苦労した。分割版も提供されているが、タイトルがページ番号表記のみで何が書かれているか不明なため、意味のないことをするなら文字検索できるようにしてほしい。
- 品川区のCMSの問題なのか、「保育園のご案内」や書類関連等、HP上のファイルはすべて「hpg00～」になる。ユーザー側でリネームしないとどのファイルが何かわからなくなるので手間がかかった。

- 年度途中で認可保育園の申込をしたが、結果通知が郵送されず品川区へ問い合わせることになった。再送してもらったが、先に送付した結果通知は郵送事故のまま区の責任はないと言われ、個人情報も漏洩させられた。申請時には書留送付させるのに、区からは普通郵便で送られてくることに違和感を感じた。また、申請書類のファイルプロパティに作成者として職員の個人名が登録されている状態でアップするようなりテラシーの低い職員や体制なので、個人情報の管理徹底してほしい。
- 区立私立共に園の情報が一元化されておらず、園ごとに電話で見学予約を入れたり、同じことを質問し確認する必要がある非常に手間がかかる。(毎日の準備物や服装ルール等)
- 兄弟加点があったが、階層が高かったため落選した。兄弟加点の意味がない。寝る時間を削ってまで頑張っているのに、保育園に入園できないのは大変不公平に感じる。また、兄弟で同じ園に通いやすくなるよう、定員の拡大、保育士の確保等、区立私立問わず区の方から働きかけてほしい。
- 認可保育園の4月入園申込締切が11月と早すぎる。一方、決定は1月、通知は2月と遅すぎる。落選した場合、職場復帰にも影響が生じるため、認可外保育園等への申込等の保活を継続する必要があり、長期化して体力的にも精神的にも負担が大きい。
- 2月発表の「令和5年度品川区当初予算案」から、4月以降認証保育園も第2子無償だと思っていたが、実際は現行の助成金制度の延長で、完全無償ではないことがわかり、費用面で認証保育園の選択肢を諦めることにした。
- 保育園案内書類の内容が膨大で、必要書類や提出内容を理解するのに苦労した。夫が無関心なため、1人で全て準備するのが大変だった。
- 家探しと同時に行っていたが、坪単価の高いエリアでないとなかなか保育園の空きがなく厳しいと感じた。
- こんなに保活が大変だなんて思っていなかった。職場の上司にたくさんの可能性を連絡せねばならず、変化する内容を伝えるのがとても辛かった。
- 2月の発表まで気持ちが落ち着かずほかの物事に手が付かない。
- 内定が貰えないかもしれないという心理的負担が一番大きかった。書類の準備や園見学は必要なことなので、そこへの負担感はなかった。
- 妊娠前から夫が単身赴任のため、全て1人でこなさなければいけなかった。妊娠中、出産後も1人で育てていて、夫がいつ戻ってこれるかもわからないのに加点が一点というのは少なすぎると感じる。早生まれが不利すぎる。産まれた月でこれだけ差があるのはひどすぎる。1月復帰を予定していたのに、認証保育園も認可外も全て入ることができなかった。
- 早生まれの1歳児クラス入園の狭き門
- 今回は4月生まれの子で0歳児クラスを希望できたので余裕があった。前は長子で3月生まれの子であったので1歳児枠が少なく加点もなく大変だった。授かり物で生まれ月をコントロールできないが、生まれ月で分断されるのが辛い。
- 保活当時は大崎住まいで、3月生まれの第一子妊娠中に保活を開始。大崎周辺の認可保育園は全て見学しましたが、一つの園で同じ日に見学をしていた女性に、「お子さん早生まれなんですか？今時は計算して、保育園に0歳で入れるように生みますよ」と言われ、早生まれが保活に損になることを初めて知りました。
どうしても0歳での入園は決心がつかず、一歳を過ぎた4月入園を希望しましたが、認可は全滅。通える範囲の認証保育園にも全て断られてしまい、途方に暮れ、五反田の24時間保育施設を見学しました。すぐに入園可とのことでしたが、窓も段ボールで塞がれているような劣悪なビル内の施設だったため諦めました。仕方なく港区まで越境し、ようやく認証保育園に入れることができました。毎日満員の山手線に乗って田町まで行き、とても大変で、同じマンションの方で近くの認可に入れた方などと比べてしまい悲しい思いをずっとしてました。
- 産まれていない子を預ける決心をするのが辛かった(まだ辛い)。早生まれの子も何故、一斉4月入園なのか。秋入園を始めて欲しい。また、見学するのに仕事を休む必要があった。見学は10園以上行ったため、かなり、職場にも迷惑をかけた。また、7月に電話しても見学はいっぱいと言われて、結局、10月まで見学が延びた園もあった。
- 第一子の1歳児入園が狭き門すぎる。

- 乳児を連れての見学が大変 産後で頭が回らない中、書類の確認 希望の保育園があっても、満員で入れないが人気のない認可保育園で妥協したくない
- **10月生まれ**だったので、妊娠中に何度も区役所に行くことになり大変だった。産休に入ってからだ、職場に申請する書類などの入手が大変な中で、しおりにになっていないような区役所の職員に修正や追加、出産後の資料提出を求められて困った。(郵送も、認められるが、その場合はHPIに間違っているのもそのまま受付ます(=不承諾)とあり、とても怖くてできない)。また、育休の延長についての質問(順位がさがるもの)は、説明が不十分で使いたい人が利用できていないケースがあると思う。
- 今年から急に認可外施設等への加点の要件が変わったので、役所の人も慣れていないし、その情報収集が大変だった。保活仲間がいなければ、情報整理も大変だったと思う。
- コロナ禍で予約してた見学会がキャンセルになったり、枠が限られていたりですぐに予約をとれず長期化した。
- **入園予約制度はありがたい**が、園によっては0歳児は受け入れ不可など条件が園ごとに異なるため、理解が難しかった。この制度を正確に理解するため、何度も保育課に問い合わせをしたのが最も負担に感じた。(今年度新年中の上の子の時も難しいとママ友内で話題で、保育課でこう言われた、うちは違うと言われた、と結構揉めてる方もいました。)また、**予約制度で内定すると、育休延長とはならないため、給付金が1歳以降はもらえない**のもネックだった。
2点目は、できれば満一歳後は早く復職したかったため、年度途中での入園申し込みをし、その後も年度内は毎月入園審査にかけてもらうよう申込をした。しかし、会社から「育休の延長は原則1回、短縮は認められない」と言われた。そのため、満一歳ちょうどでの入園が不承諾となった後、育休を1歳4月入園まで延長するのか迷った。結局、会社と折り合いがつかず、1歳4月まで育休を延長し、年度内の入園申込は取り下げた。**品川区の制度はありがたいが、会社や法の面でひっかかってしまった。**
- **認可、認証など保育園の種類や仕組みが調べても分かりづらかった**。また、2022年4月に転勤で4年ぶりに品川区へ戻って来た際に保育園に入れず困りました。その際にも区の入園相談窓口に行ったり電話をしましたが、親身になって話を聞いて頂けず孤独でした。
その頃ちょうど上の子の2歳のイヤイヤ期と下の子の後追いが重なり家庭保育が本当にストレスで、区に相談しても有益な情報が得られなかったのに、認証保育園であれば補助を受けられるというのを1年後に自分で知ったというのが今でも信じられません。あの時に教えて頂いていればどれだけ助かったことか。。。。
- 健常児の保活情報はたくさんあるけれども、**特別支援児童についての情報が全く無く**、区役所窓口と、SNSで知り合った人からの情報だけでやらざるを得ず不安だらけだった。
マイノリティな保活についても情報交換できる場がほしい。
- 年収が高いと希望の園に入りにくいのは不公平だと感じます。
- 親の収入が高い方が入園に不利になるのはやめてほしい。福祉施設の公共性という観点から、保育料に差が出るのは仕方ないが、入園は同じ点数の人で抽選、あるいは別の指数をつけて審査すべきと思う。
特に、早生まれの1歳4月入園が不利。例えば、2023年4月に1歳4月入園を希望する場合、2021年4月生まれの子は母親が3月から産休に入っていると仮定すると、2021年の3ヶ月分程の収入で階層が判定される。しかし、2022年1-3月生まれの子は、母親が2021年はほぼ働いているはずなので、約1年分の収入があると判断され、階層が決まる。**入園判定につかわれる階層の判定に1年分の年収の差が生じるのは納得いかない。**

【4】保育園以外の選択肢

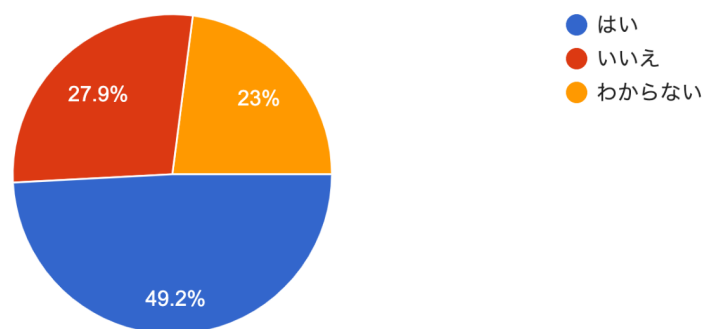
問20. どの保育施設も利用できなかった場合、どのような選択肢を検討していましたか。(複数選択可)

60 件の回答

選択肢	人数	割合
育休の延長	44	73.3%
一時預かりやベビーシッターを活用	20	33.3%
夫婦どちらかが退職	9	15.0%
別地域への移住	7	11.7%
幼稚園の利用	6	10.0%
祖父母や親戚、知人をお願い	4	6.7%
自営のため、勤務時間を調整して自宅で面倒をみる	1	1.7%
【自由記載】認証保育園への通園	1	1.7%
【自由回答】介護休暇の取得	1	1.7%
【自由回答】企業型保育の利用	1	1.7%
【自由回答】認可外保育園への登園	1	1.7%
【自由回答】一時的であればオアシスルームの活用	1	1.7%

問21. 東京都および品川区では、ベビーシッター補助制度が利用できます。どの保育園にも入れなかった場合、この制度を利用したいと思いますか？

61 件の回答



問22. ベビーシッターの利用に対する不安はありますか？ある場合は、その理由をお聞かせください。(複数選択可)

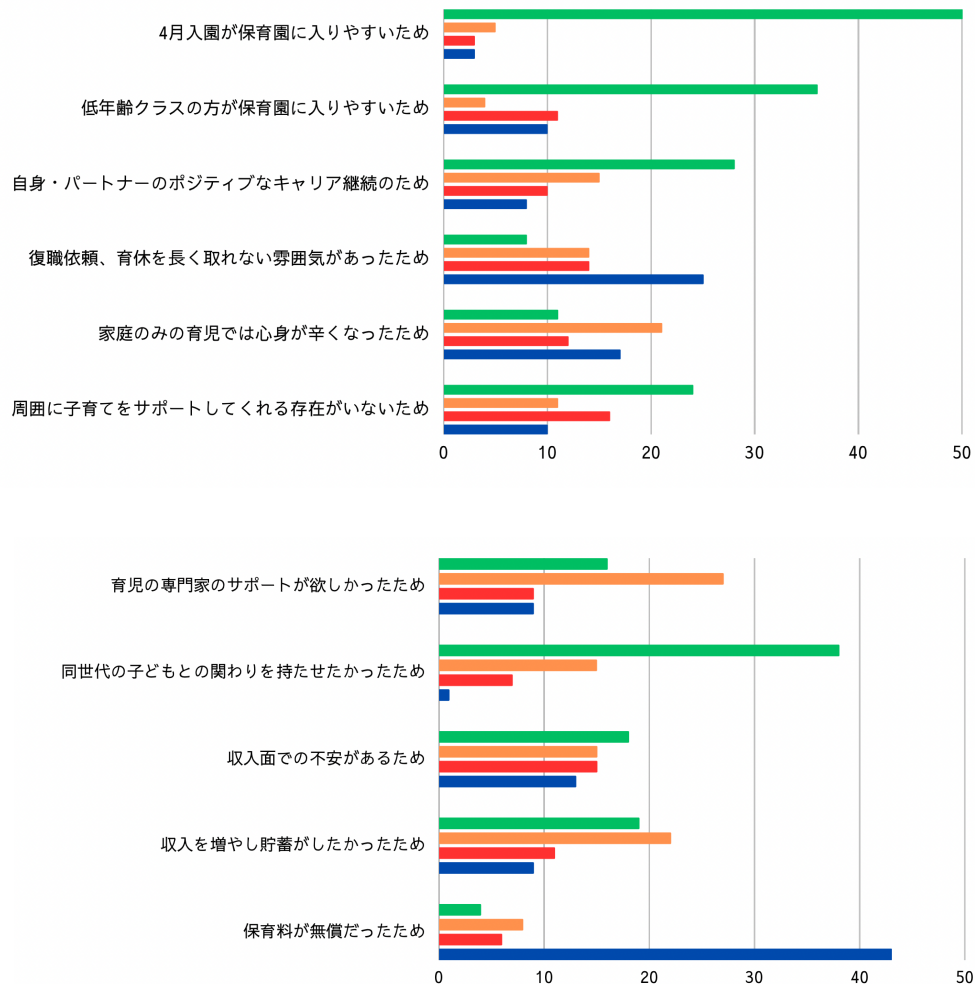
61 件の回答

選択肢	人数	割合
ベビーシッターとの相性・信頼性の不安がある	47	77.0%
保育の安全面での不安がある	33	54.1%
不在時における盗難・物損等の不安がある	33	54.1%
不安はない	3	4.9%

【自由回答】四半期ごとにお金が返ってくるが、ギリギリの生活費でまわして るので、先に支払う費用の用意が痛くて利用できない。最初から補助を差し 引いた金額を支払うシステムであれば利用しやすいのに。	1	1.6%
【自由回答】小児性愛者・虐待の恐れがあるので不安	1	1.6%
【自由回答】お金が高い	1	1.6%
【自由回答】手配調整が面倒	1	1.6%
【自由回答】園にいけばたくさん子どもがいて社会性を学べるが、 ずっとマンツーマンでいることに保育の意味を考えてしまう。	1	1.6%
【自由回答】事前の面談も面倒。他人が家に入ることに抵抗感	1	1.6%
【自由回答】なかなか予約が取れない。近くの方で、定期的に来てくれる方が いない。	1	1.6%
【自由回答】ベビーシッターを探すのが大変。補助が使える人だと限られる。 年会費を払うベビーシッター会社は半年もウェイティングリストにいて未だ入 会できていない。	1	1.6%
【自由回答】高額になる不安	1	1.6%
【自由回答】そもそもお願い出来るベビーシッターの数が足りていないので、 お願い出来ない	1	1.6%

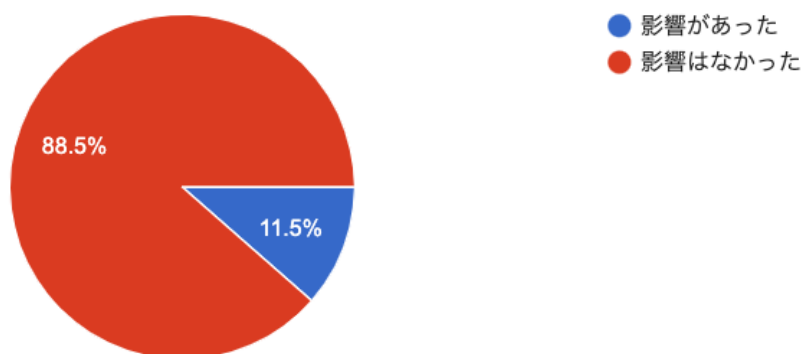
【5】子育て支援施策について

問23. 今回保育園等への入園を希望した理由について気持ちに近いものを選んでください。



問24. 2019年10月から幼児教育・保育の無償化が開始しています。このことは「幼稚園か保育園か」という選択に影響を及ぼしましたか？

61 件の回答



問25. その理由や意見を自由にお書きください。

25 件の回答

【影響があった】

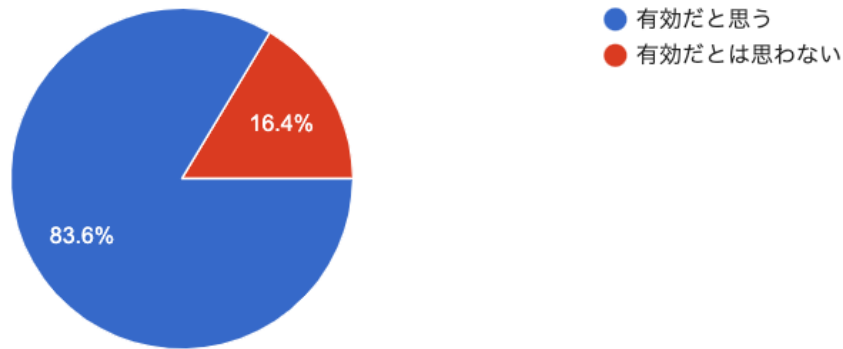
- 保育園と幼稚園で保育内容がかなり違うため。習い事を充実させている幼稚園もあつたりして、とても悩んだ。もっと違いをなくしてほしい。(どちらがよいとかではなく、良い方を取り入れる)
- 無償化に伴い、幼稚園の値上げがあったため補助がやはり足りず、保育園の入園を考えざるをえなかった。義務教育前後の教育費などの負担が大きく、出産を躊躇ってしまう。
- 上の子が新年中で、一本橋保育園に通っている。自宅も一本橋保育園の近所なので、今回の仮園舎への移転にあたり、費用も保育園と幼稚園で変わらないのであれば、仮園舎よりも旧一本橋保育園により近い品川翔英幼稚園がいいのではないかと考え、幼稚園への入園を検討した。

【影響はなかった】

- 働き続けたかったから / 2馬力でなければ生活を維持できないため。また、いまの仕事が好きで続けたいので幼稚園を選択する考えはなかった。 / 夫婦共働きであり、幼稚園は選択外だったため。 / キャリアのためフルタイムで働くには保育園の選択しかなかったため(0才児) / 夫婦フルタイム勤務のため、保育園でないと仕事が続けられない / 仕事をしているため、幼稚園のお弁当や親の役割を果たし考えると保育園の一択だった。 / フルタイムで働くため幼稚園という選択肢がそもそもない。幼保一体も近くにない。 / 教育の観点で幼稚園に興味はあるものの、毎日の保育時間の短さ、休日や行事のスケジュール面、お弁当の手間、給食や延長保育をしたら別途費用がかかるなど、鑑みると保育園のほうがうちにはメリットが大きい。また、保育園も英語や体操のプログラムを取り入れているところが増えてきているので申し分ない。 / 幼稚園に入りたいが、延長保育の終了時間が早かったり、お弁当が必要になったり等、負担が大きいので保育園一択でした。共働きのため0歳から入園せざるを得ない。延長保育をやっている幼稚園もみたが、行事の時は午前帰りなどかあって共働きには融通きかなそうだった。 / 仕事の関係で長期休暇のある幼稚園は選択できない。 / 仕事が好きなので、預けられる時間が長い保育園の方がよく、無償化が幼稚園検討の理由にはならなかった。 / 正社員を辞めるつもりがないので。そうすると育休は2歳の前日までなので、必然的に保育園になりました。 / 働いていると幼稚園では時間が足りない、延長料金が発生する。
- 保活を始める前から無償化されていたため、気にしたことがなかった。 / 私の時はない制度
- 0~2歳は無料ではないため / 0歳児クラスのため / 0歳児クラスなので影響なし / 0歳児のため幼稚園は考えていなかった。 / 0歳保育は関係ない

問26. 東京都で「第二子の0～2歳の保育料完全無償化(所得制限なし)」の方針が打ち出されました。この施策は少子化対策に有効だと思いますか？

61 件の回答



問27. その理由や意見を自由にお書きください。

30 件の回答

●有効だと思う

決め手にならなくても影響し得る一要因にはなりそうだから。 / お金がかからなくなるなら子どもを作ろうと思う / 保育料2人分は経済的負担が大きいので2人目以降が無償になると経済的不安がなくなる / もはや所得制限なしは貴重。是非実現してほしい / とても嬉しい。ありがとう。第三子は完全に視野に入ってなかったが少し頭をよぎった。 / 住宅価格高騰の影響で同じエリアに住むなら子供を一人っ子にすることで赤字を防ぐことも検討していたが、保育料が無料になることで2人目にかかる費用が大きく抑えられるため。やはりお金がかかることが一番の理由のため、出産費用よりも、その後の保育費用の負担が軽減されるのは大きい / 2人目検討に前向きになる / 所得制限に引っかかっていたので、二人目に消極的だったから。 / 所得制限なしというところがたすかる。 / 世帯収入によっては保育料が非常に高く、そのために生活が苦しくなるということはなくても第2子を産む上でのハードルになっていると思う。 / 二人目を産むか迷っている人の後押しになる / 2人分の保育料となると月々の支払うお金が高くなり家計への影響が高いため、0歳児から2人目が無料になるのはとても助かる。 / できれば第3子まで欲しいが、働いてキャリアは継続していきたい。ただし働くには保育園に預ける必要があり、金銭的負担がかかるため結局現実的に第3子まで…という思考にならない、という点が改善されると思います。 / 保育料が高いためそこを無償化することで妊活に前向きにはなれるかと。ただ、保育園に入りたい時には入れない今の状況が続く限り、二人目に前向きにならないままの人も多いと思う。 / 保育料が八万円台のため、正直2人分はきつい。 / 保育園に預けるしかないのなら、経済的負担が重すぎるため。 / 第一子もあわせると、年収によっては私立大学並みのお金がかかるため、それが子供を産まない一因になるのではと思う / 今現在1人目の保育料を払っているため、これがもう1人分かからないというのは負担軽減を想像しやすい。近い未来のことなので制度が変わったりする不安感もないため。 / 保育料が高く子育て罰が重くのしかかるので、無償化はありがたい

●有効だとは思わない

保育園2年間無料というだけでは第二子を検討しようとは思わない。 / 保育料無料はもちろんありがたいが、子育ては働くこと(世帯収入)との兼ね合いが大きいので、一時的な措置にしか感じない。

／ 0-2歳の期間分だけ無償化を延ばしても、こどもにかかる費用のうち微々たるもののため、効果は小さいと思う。それよりも安心して親が働けるよう、子どものための施設等の受け皿を増やしてほしい。

／ 収入や資産が潤沢にあれば、保育料の高さに関係なく保育園に預けると思うので。保育園の無償化を理由に出産する人はいないと思います。出生率を上げることが一番の対策なので、経済面での不安を払拭し、婚姻率を上昇させる施策の方が方が効果が高いと思います。／ ありがたい制度ではあるが、第二子が無償化になったから産もう、とはならないと思った。そもそも入れるかわからない保育園の費用が無償になっても、自分がその恩恵を受けられるかわからないのに、産もう、とは思わない。

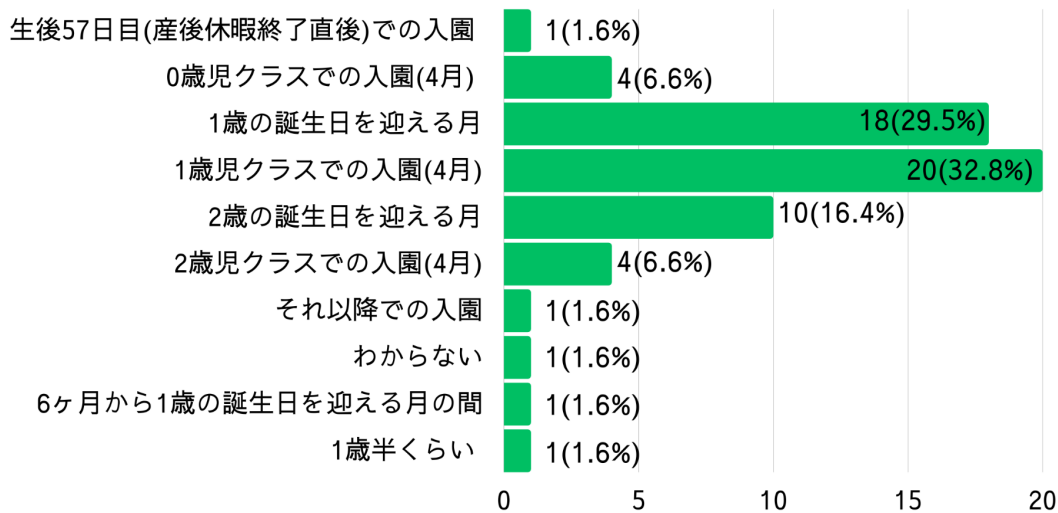
問28. 第二子の保育料無償化により、来年度以降の保活にどんな影響があると思いますか。考え、意見を自由にお書きください。

23 件の回答

子どもが増えて待機児童も増えるかもしれない／ 今まで保育園に預けるのを控えていた家庭も保育園に預けるようになるかもしれないので保育園に入園するのが難しくなるかもしれない／ 近隣の県が第二子以降保育料無償化に追随せず、他所からの流入が増えればより厳しくなるかもしれない。／ 仕事をする人が増えるのでは、と考える。／ 第二子を早めに預ける人が増える可能性があり、その分激戦となる年齢が下がるのではと考えます。／ 第二子を検討される方が増えると思います／ 申し込みする人が増える可能性がある／ 0.1歳で兄弟加点の家族が増えると考えます。／ 保育園入園希望者が増えると思われるが、その中でも幼稚園など、それぞれの家庭にあったスタイルで生活出来たらと思う。幼稚園を選んだからと言って余裕がある訳では無いので、そちらの方も考慮してもらいたい。低年齢を保育するのにとても労力を使う保育士さんの待遇の改善で、利用者ともども気持ちよく過ごせる環境を整えてもらいたい。／ 実際のところあまり変わらないと思う。／ 第二子を3歳まで自宅保育しようと思っていた人もその前に入園を希望する人が増えるのではないかと／ 低年齢での復帰人気が増えそうだと感じる。／ 保育園に預ける選択肢が増える／ 預けたい人が増えるので、保育園が足りなくなると思います。／ 復職期を前倒しに検討するご家庭が増えるように思います。一時的に収入が下がる働き方でも私は仕事に戻りやすく感じます。／ 認可外で無償化されない園があったら、認可に応募が殺到してより入りづらくなるのでは？／ 施設の受け皿が変わらないまま応募者が増えると予想されるため、保活の競争が激しくなる。今後さらに品川区に住みにくくなると思う。／ 認可の人気にさらに高まりそうな気がします。認証は助成制度の延長、認可外は現行の助成制度のままだとすると、認可とそれ以外の保育園で費用面で差がついてしまうため、認可に入れたい人が増えると思います。そうすると、第一子の認可への入園が今以上に困難になると思います。／ ない。無償化よりも、出生人数から認可保育園の受け入れを調整すべきだと思う。／ 既に激戦なのに、さらに激化する。品川で子育ては無理かなと思う。／ 無料なら預けようという人は増えると思うので、0歳1歳はより激戦になるのではないかと。／ 第一子が認証園や認可外園でも第二子は無償化の対象になるのか？そのあたりで各家庭の考え方が変わるかなと思った。

問29. 希望する時期での入園が保証されているとしたら、どのタイミングでの入園を希望しますか。
 (産後2年以降は育児休業給付金が無いとして)

61 件の回答



問30. その理由についてお聞かせください。

37 件の回答

0歳児クラスでの入園(4月)

現在0歳4月を選んだ理由の1つとして、自身のキャリア維持があるため変化はありません。ただし、子供が早生まれの場合は無理に0歳4月に預けず、6ヶ月や1歳に後ろ倒しするかもしれません。／もし次利用することがあれば、小さいうちから認可に預けて働きたい。／自身のキャリアのため。／子どもの成長を見守りたいのはあるが、自身のキャリアおよび収入そして勤務先での印象を考えると0歳児入園が落としどころかと考えているため。

1歳の誕生日を迎える月

1年育休を取りたいから／勤め先が中小企業で育児休業を取得して復帰する女性の例がほとんどなく、育児休業は1年程度という考えが浸透しているため。／職場復帰を9ヶ月でしたが、体力的にキツイから。／1歳までは成長を近くで見届けたいため。／できるだけ子供の成長を近くでみたい。／希望した認可外の枠が残り一つだったため前倒した。／低月齢だと1ヶ月違うとかなり違う。入園を1歳にしている人は多いので、周りの人から色々な情報を聞ける。／当初産後57日以降での入園を希望したが、体調的に厳しかったため、次のタイミングとなるとそうすると一歳の誕生日時点が良いかと思うので。／一歳半で入園したが、この月齢だと色々分かってきているのでよく泣いている。1歳を過ぎてから公園等で見かけるお友達がとても気になっていたようなので、1歳ぴったりくらいから周りにお友達のいる環境に身を置くのもいいかもしれない。個々の発達の違いはあるが、1歳はちょうどいい区切りのように思う。

1歳児クラスでの入園(4月)

1歳の4月までは子供とゆっくり過ごしたい／0歳児の入園は早すぎると思っている。しかし育児給付金がなくなるため、お金を稼ぐために。／生まれも考慮した上での4月入園が望ましい／もっと子供との時間(育休)を確保できればとは思うものの、自身の専門性やスキルの保持のためには1年半程度が限界だと考えるため。／1歳まで一緒にいたい／せめて子供の離乳食が完了するまでは、一緒に過ごしたい。／一通りの初めてを一緒にけいけんできるため／産まれるタイミングにもよるが、本来は生後1年は一緒に過ごしたいため。／単身赴任のため、1人で育児をするのに限界を感じたため。会社が早く戻ってほしいという雰囲気のため。／育児もそこそこ満喫できて、キャリア的にもそのくらいの復帰だとリカバリーが効くと思う。／育休期間はせめて一緒にいたかった。／2

歳のイヤイヤ期は家庭保育が大変なのでその前に入園させたいのと、同年齢の子どもたちとの共同生活で得るものが多いため。

1歳半くらい(自由回答)

1歳半くらいまでは授乳もありますし、子供がとても可愛い時期のため。

2歳の誕生日を迎える月

一歳半で入園だがもう少し一緒にいたかった。2歳以降になると体力も付き、自我も強くなるため心身共に専門家の助けが必要だと思っている。／ しばらく家庭保育を行いたいから／ なるべく長く一緒に過ごしたいから／ 育休手当をもらいながら子育てができるなら、なるべく長く子供と一緒に過ごしたいと思う。／ できるだけ長く自宅保育をしたいが、現状では2歳の途中で入園できることはほぼないため、2歳になる前の4月入園を選択せざるを得ない。／ 保活の負担もなく、育児休業給付金もただけて、不安が少ない状態で育児に専念でき、復帰時期も明確で企業も本人も準備を進めやすいため。早生まれ・遅生まれの差がなくなるため。／ ゆっくり育児をしたい。また、時短で復帰をしても収入が少なく、保育園の費用を考えると、給付金を貰った方が手残りが多い。

2歳児クラスでの入園(4月)

できるだけ子供と一緒にいる時間を取りたいから。／ 国内で保育園での虐待など恐ろしい事件の報道もあったため、少しでも自分の気持ちを自分で話せる年齢で入園させたい。

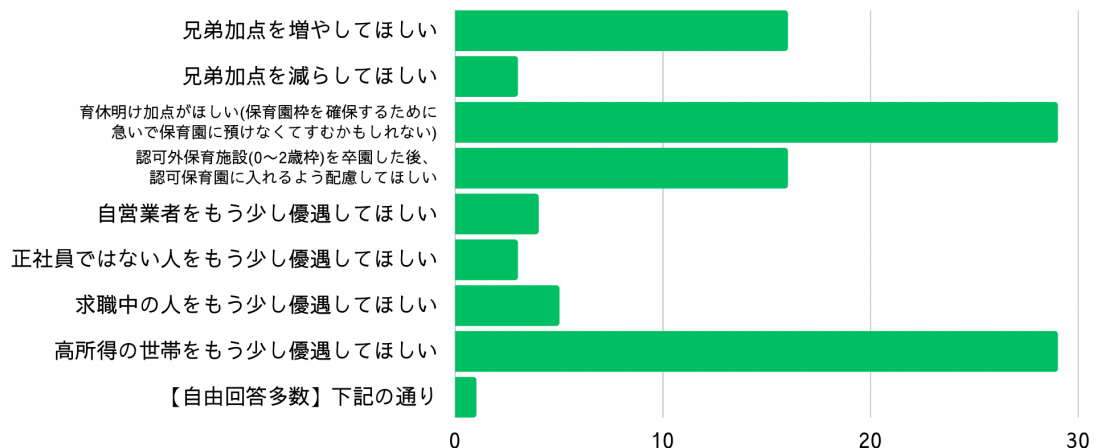
それ以降での入園

会社が3年育休OKだから、育休をフルで取得した後に入園させたいから

【6】感想・要望

問31. 認可保育園への入園の優先順位について感じていることを教えてください。(複数選択可)

55 件の回答

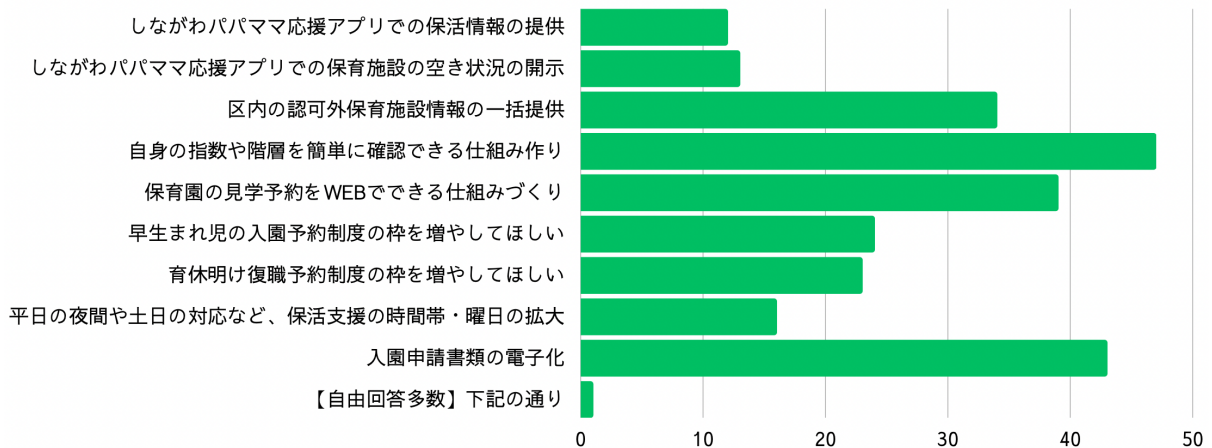


選択肢	人数	割合
育休明け加点がほしい(保育園枠を確保するために急いで保育園に預けなくてすむかもしれない)	29	52.7%
高所得の世帯をもう少し優遇してほしい	29	52.7%
兄弟加点を増やしてほしい	16	29.1%
認可外保育施設(0~2歳枠)を卒園した後、認可保育園に入れるよう配慮してほしい	16	29.1%

求職中の人をもう少し優遇してほしい	5	9.1%
自営業者をもう少し優遇してほしい	4	7.3%
正社員ではない人をもう少し優遇してほしい	3	5.5%
【自由回答】介護の指数をあげてほしい	1	1.8%
【自由回答】早生まれ加点がほしい(今のままでは4月生まれが有利)、 介護中の人を優遇してほしい(ダブルケアラー配慮)	1	1.8%
【自由回答】認可外に預ける以外に個人の努力で点数を増やせる仕組みが欲しい	1	1.8%
【自由回答】共働きの合算収入は考慮しないでほしい。	1	1.8%
【自由回答】他区のように特別支援児童の枠を確保してほしい	1	1.8%
【自由回答】兄弟が小学生の場合も、加点が欲しい	1	1.8%
【自由回答】早生まれを優遇してほしい。産まれる日が0歳児の4月入園は制度上 無理な日で、尚且つ年度途中も全く空きがなく入れず、 0歳児より格段に倍率が上がる1歳児からしか4月入園を挑戦できない。	1	1.8%
【自由回答】歳の年度末までに復職しないと兄弟が退園になる制度を廃止してほしい	1	1.8%
【自由回答】世帯主が母の場合の配慮	1	1.8%
【自由回答】時短でも入園できたら	1	1.8%

問32. 保活に関する品川区の仕組みで、こうなればいいのと思うことを教えてください。(複数選択可)

61 件の回答

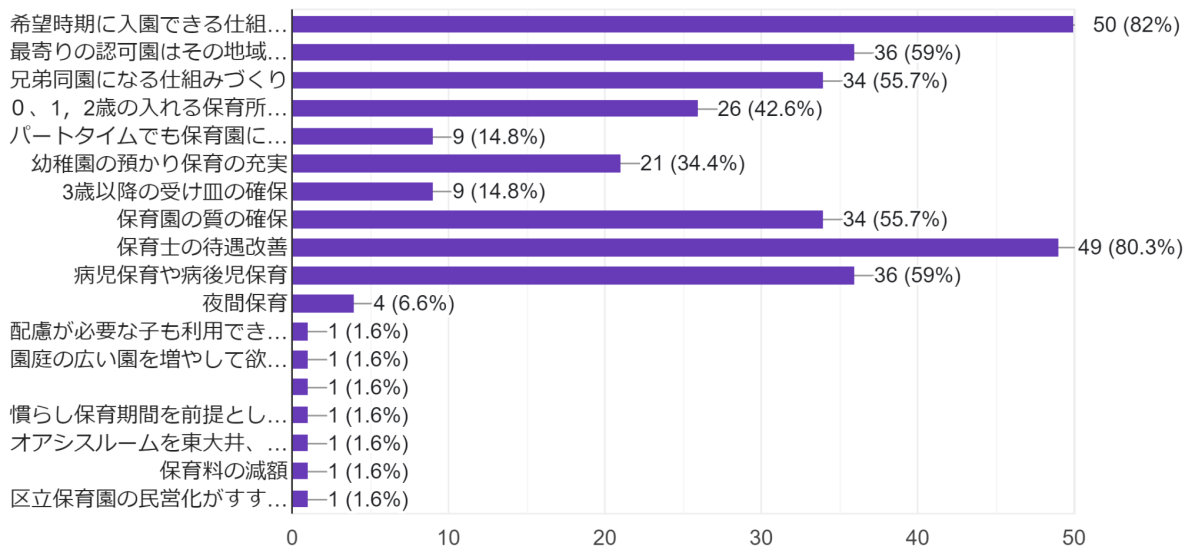


選択肢	人数	割合
自身の指数や階層を簡単に確認できる仕組み作り	47	77.0%
入園申請書類の電子化	43	70.5%
保育園の見学予約をWEBでできる仕組みづくり	39	63.9%
区内の認可外保育施設情報の一括提供	34	55.7%
早生まれ児の入園予約制度の枠を増やしてほしい	24	39.3%
育休明け復職予約制度の枠を増やしてほしい	23	37.7%
平日の夜間や土日の対応など、保活支援の時間帯・曜日の拡大	16	26.2%

しながわパパママ応援アプリでの保育施設の空き状況の開示	13	21.3%
しながわパパママ応援アプリでの保活情報の提供	12	19.7%
【自由回答】今の制度では早生まれや11月12月産まれの子が保活に不利な状況なので、産まれた月によって有利不利が生じない保育園入園の仕組みが欲しい	1	1.6%
【自由回答】品川区の保育園の説明会の開催をしてほしい	1	1.6%
【自由回答】インターネットからの申し込みを可能にして欲しい。	1	1.6%
【自由回答】GoogleMapで各保育園の場所と指数の情報がプロットされているものが欲しい	1	1.6%
【自由回答】選考結果をウェブ上で確認できるようにしてほしい。今回、2/1に届かず、タイムラグがあった。認可外保育園への対応や会社とのやりとり上タイムラグがあるととても不公平。発表当日だと区役所に問い合わせても教えてくれないなら、遅延する可能性のある普通郵便で発送しないでほしい。	1	1.6%
【自由回答】区役所職員による回答の質を均一にしてほしい。毎年受けた質問をまとめ、よくある質問を充実させて欲しい。	1	1.6%
【自由回答】2月入園申請は空き状況が分からないまま申請することになるので、状況がわかるようにしてほしい	1	1.6%

問33. これから品川区に力を入れて検討してもらいたいことを教えてください。(複数選択可)

61件の回答



選択肢	人数	割合
希望時期に入園できる仕組みづくり(4月以外でも入園できる仕組みづくり)	50	82.0%
保育士の待遇改善	49	80.3%
最寄りの認可園はその地域に住む子どもが優先して入園できる仕組みづくり	36	59.0%
病児保育や病後児保育	36	59.0%
保育園の質の確保	34	55.7%

兄弟同園になる仕組みづくり	34	55.7%
0・1・2歳の入れる保育所の充実	26	42.6%
幼稚園の預かり保育の充実	21	34.4%
パートタイムでも保育園に入れる仕組みづくり(週2・3日など)	9	14.8%
3歳以降の受け皿の確保	9	14.8%
夜間保育	4	6.6%
【自由回答】配慮が必要な子ども利用できる病児保育の新設、もしくは居宅型の病児保育を利用した際の助成	1	1.6%
【自由回答】園庭の広い園を増やして欲しい	1	1.6%
【自由回答】慣らし保育期間を前提とした、指数の加点制度にしてほしい。加点するには4月入園ならば3月中の育休からの復職が条件となるが、4月第2週までの復職を条件にするなど。	1	1.6%
【自由回答】オアシスルームを東大井、八潮地域にも作ってほしい。	1	1.6%
【自由回答】保育料の減額	1	1.6%
【自由回答】区立保育園の民営化がすすめられているが、質を担保してほしい	1	1.6%

問34. 保活の感想や要望を自由にお書きください。

24 件の回答

- 1歳児でも、兄弟同園希望の縛りがなければ入りやすくなってきていると思う。うちはたまたま兄弟が多かったのが兄弟加点があっても入れませんでした。4月以降は兄弟+認可外加点で空きが出るのを待ちます。品川区には、上の子の在園資格は無条件または、もっと延長してほしい。下の子が1歳になった年度末までに復職しないといけないから1歳児枠が激戦になるんだと思う。私の場合、会社が育休を3年認めており、在園資格の条件さえ叶えば復職は先延ばしにした。そういう人がいれば、入園の学年もばらつきが出て、0-2歳が入りやすくなるのでは？ それから、0歳児枠の定員割れが多いなら、そのリソース(保育士)を1,2歳児に回して、受け入れ枠を増やしてほしい。
- 「保育園のご案内」に入園申込に関する記載はあるが、内定後の流れは皆無で、入園前説明会や面談、健康診断等の大まかなフローもなく、発表日以降のスケジュール調整がづらい。特に、内定後に資料配布＝保育園へ受け取りに行かないといけないということが事前に書かれていないので、知らないまま取りに行かない人もいるらしい。改善してほしい。
- 特別支援児童も健常児と同じように土曜保育や保育時間の延長ができるようにしてほしい。また病児保育は区内既存のものは利用できないので、現状自宅訪問型の病児保育を利用するしかないが、非常に高額なので何らかの助成がほしい。
- まったく何もわからないところから保活を始めて苦労ばかりでした。まず、品川区のHPが見にくすぎて必要な情報にたどり着くのにかかると時間がかかる。また、保育園ごとに連絡をとり、見学をしたり、区立と私立でHPに載せている情報も差があるため情報収集コストがたかすぎる。保育園の情報はどんな人にもわかりやすくアクセスしやすいHP1つに集約すべき。全ての園の情報を等しく掲載し、比較検討を容易にしてほしい。

- 書類に同じようなところが何度もあり、全て揃えて郵送するという手間がとても大変だったので、できる所だけでもネットから申し込み出来たらと思いました。
- 早生まれで0歳8ヶ月で認可外へ入園しました。激戦区ではないものの、希望の認可園はやはり入園が難しかったので、認可外にしました。品川区は認可外補助の所得制限があるので、所得制限をなくしてほしいです。見学のみ感想ではありますが、認可外の方が施設や保育の質が高いと思う。保育料は高いが、認可外で満足している。
- 大変でした。
- コロナ以降
- 保育園の見学などの情報収集は大変だった。また入園申し込みに必要な書類も作るのが大変。特に認証、認可外は書式もバラバラなので同じ書式に統一していただくと助かります。
- 保育にしても子育てにしても女性、母親の側に原因を求められることにうんざりしている。男性の働き方、男性の意識を変える流れを作してほしい。
- 仕事復帰の時期の確定を早めにしたので、復帰の2ヶ月前に保育園の内定が欲しい。
- 港区の保育園に越境して通っておいりましたので、本当に大変でした。こんなことが他の方にならないように願っています。
- 品川シーサイド周辺は共働きだけでは落選の可能性が高い。基本指数で落選はメンタル的にもかなり厳しい。
- ケンカは何度もしたが、保活を通して夫婦での会話が増えお互いの理解が深まったのでよかった。
- 自分の子供がお世話になっている保育士さんは、どの方も素晴らしい先生方です。保育士さんの待遇を良くして、保育士さんを増やし質の向上を願います。
- 品川区のこういった子育て支援にとっても助けられています。このような活動、ありがとうございます。
- しなっこねっとさんの保育園についてのお話会に参加したことがあり、近所の先輩ママさん達のお話をお聞きできて大変参考になりました！ただ、参加費500円は高いなと思ったので、ボランティア活動として無料でしていただくと大変助かります。(無料でも経験談話していいよ、というママさんもいるかと思えます。)また、徴収された資金はどのように使用されているかも明記していただくとありがたいです…！
- 今後とも応援しております。
- 今年は制度が変わったので、その制度をうまく私は活用出来たので入りたかった保育園に入れましたが、ひとりで保活している人はそのあたり難しかったと思います。
- 何はともあれ内定が貰えて安心しています。指数を確認した時には、育休前に一生懸命働いた分逆に不利になる事実で悲しくなりました… 数年前から次々と保育園が新設されているので、なんとか徒歩圏内で入れたのかなと感謝しています。
- 結果的にきょうだいと同じ園に入園できましたが、結果開示までヒヤヒヤしました。大井地区は保育園が少なく、激戦区なので、きょうだい同園になるような配慮がほしいです。また、五反田・大崎方面や南品川地区には新設園がたくさんできている印象ですが、大井地区、大森付近には新設園がなく、ますます激戦区になっている印象です。あと、園舎建て替えに伴う仮園舎は、もとの園舎の近くにしてほしいです。
- 保育料が高すぎて、短時間勤務で復帰すると損をする。たくさん税金を払っているほうが希望園には入れず料金も高くなるのをやめてほしい。
- 所得により保育料に差があることは理解できますが、入園審査の際に同点の場合に納税額が低い階層から優先に選ばれるのではなく、同点の中で平等に抽選をしてほしいです。
- 非課税世帯から優先で入園できる仕組みが理解できない。高所得者が子供を諦めなくても良いような社会にしてほしい。我が家は非課税でも高所得でもないが、社会として考えた際に高所得者に働いて納税して頂いたほうが税収もあるので良いと思う。現状は高所得者は保育園に入れず、非課税世帯が納税せず税金を使っている状態。納税額を確保しながら非課税世帯も課税世帯になれるよう支援していく必要があるのでは。また、区の入園相談窓口で助けてもらえず困った経験があるため、担当者を育児経験者や保活者の立場になって考えられる人に限定するか、そのようなトレーニングを実施して欲しい。転勤で4月から入園希望の人は10月の申込み時には会社の内示が出ていない事がほとんどだと思うので、社会に転勤という制度がある限り、そういった子供も入園できる仕組みが必要。